



新たな薬剤

眼科領域の国内製薬メーカー最大手の参天製薬から面白い薬が出ております。「**アレジオン眼瞼クリーム0.5%**」という新たな薬剤は、花粉症などのアレルギー性結膜炎に対する薬になります。



利点① 1日1回でよい

眼瞼周囲にクリームを塗布することで、皮膚から薬剤が浸透し効果を発揮します。一度塗布したクリームは持続的に効果を示します。一方、点眼薬は1日に2~4回の使用が必要な場合があります、点眼を忘れがちです。そのため、効果が不安定になることがあります。薬効が点眼薬と同等であるならば、確実に塗布できるクリームの方が、より高い効果を得られる可能性があります。

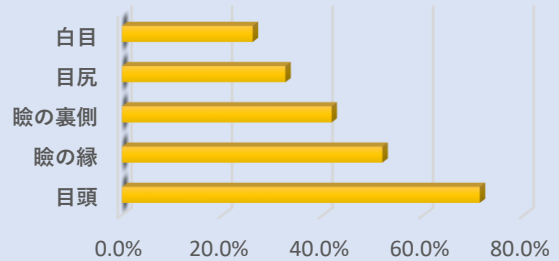
利点② 点眼よりも確実

一回の点眼で目の中に入れるのは難しいですが、その点クリームを塗るだけなので、簡単です。

点眼を嫌がる小さいお子さんや**手先が不自由なご高齢の方**にも向いています。

痒いと感じる部位

アレルギー性結膜炎患者が
痒いと感じる部位



ある研究では、患者アンケートの結果から最も痒みを感じる部位は**目頭**、次いで**瞼の縁**ということが明らかになっております。診察をしているの肌感覚でも合致すると思います。

点眼回数の遵守

花粉症の症状には波があり、調子のよい時悪い時があります。あるデータでは、**症状が楽な時**に1日4回の点眼指示が守れている患者は約**6.5%**にとどまっていたようです。1日2回点眼でも約**42%**の患者しか、回数は守れていなかったようです。調子のよい時はどうしても、点眼回数を遵守できない傾向にあるようです。症状の安定化のためには、症状の軽い時もしっかりと点眼していくことが大切です。